

# 「交野市次世代育成支援 後期計画」の素案まとまる

## 子育て世代のニーズに応えた目標と計画を

市は10月に、「交野市次世代育成支援 後期 行動計画(素案)」を発表し、平成22年～26年度の子育て支援策の目標を設定しています。内容の一部を紹介します。

子育て世帯から1900通のニーズ調査

市は今年3月、後期計画の策定にあたり、「次世代育成に関するニーズ調査」を市内で子育て中の4800世帯に郵送し、1894通の返信がありました(回収率39.5%)。

調査結果では、行政に求める子育て支援策として、子どもの医療機関・小児救急の充実、親子で集まれる公園や屋外施設の整備、子育て世帯への経済的援助の拡充などが上位にあげられています(表1)。

また、交野市の子育てのしやすさについては、過半数が「子育てしにくい」(10点満点の5点以下)と回答しています(表3)。さらに、自由意見欄には「医療費助成、保育所などが不十分で、他市への転出を考えている」「ボール遊びのできる広い公園をつくってほしい」など、切実な要望が多く寄せられました。



表1 行政に求める子育て支援策(乳幼児の親の回答:上位5つ)

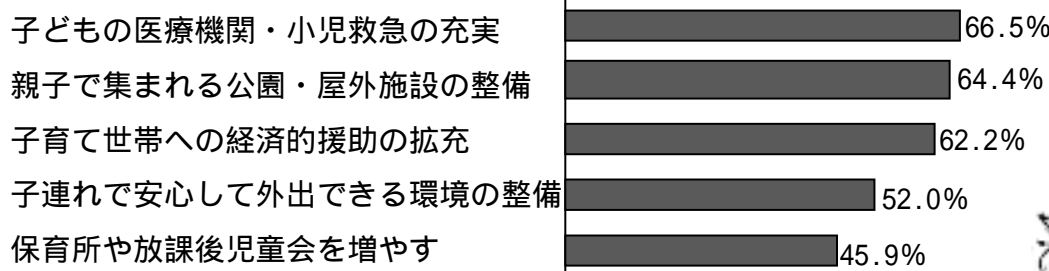


表2 交野市次世代育成支援 後期計画の目標(素案より抜粋)

事業内容	現状	後期計画(平成22年～26年度)の目標
子育て支援センター	2か所	センター機能の充実、利用時間の充実
つどいの広場	1か所、週3日	日数拡充の検討、2か所目の検討・実施
一時預かり(保育所型)	20人、2か所 星田・松塚	3か所・30人の実施を検討・実施
ファミリーサポートセンター	1か所	継続実施し、会員の確保・増員
病児・病後児保育	未実施	広域協力・委託を含めて検討し、新規実施
通常保育(保育所)	定員1,115人、 10か所	待機児童の解消、定員の弾力化
休日保育・夜間保育	未実施	当面実施しない
放課後児童会	定員680人、 12か所	時間延長等の拡充

市の「後期計画(素案)」では、「表2」のように、病児・病後児保育については「広域協力・委託を含めて検討し、新規実施」、保育所については「待機児童の

子育て世代のニーズに応えた具体的な実施計画を

解消」、放課後児童会は「時間延長等の拡充」などの目標があげられています。しかし、どのように実施していくのか、具体的な中身は示されていません。

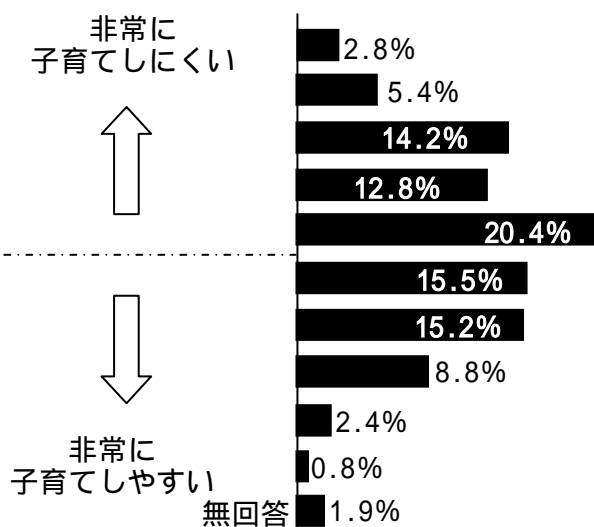
### 12月議会の日程

月	日	曜	議会日程
11	30	月	本会議
12	4	金	常任委員会
	9	水	議会運営委員会(意見書の取扱い)
	14	月	本会議(一般質問)
	15	火	本会議(一般質問)
	16	水	本会議(一般質問)
	18	金	本会議(委員長報告・採決)

日本共産党の一般質問は16日(水)の予定です。

表3 交野市で子育てをしやすいと思う度合い(乳幼児の親) 10点満点で評価

非常に子育てしにくい 非常に子育てしやすい



日本共産党は、「後期計画は、ニーズ調査で寄せられた子育て世代の声を十分に取り入れ、具体的な目標と実施計画を立てるべき」と求めています。